

## 東京大学総合研究博物館 特任研究員（特定有期雇用教職員） 募集要項

1. 職名及び人数 : 特任研究員 1名
2. 契約期間 : 令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
3. 更新の有無 : 更新する場合があります。更新する場合は、年度ごとに行う。  
更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ判断する。ただし、更新回数は1回、在職できる期間は令和7年3月31日を限度とする。
4. 試用期間 : 採用された日から6ヶ月間
5. 就業場所 : 総合研究博物館 タンデム加速器分析室（東京都文京区弥生2-11-16）
6. 所属 : 総合研究博物館 タンデム加速器分析室 ※業務の都合により変更することがある。
7. 業務内容 : 1) 考古科学・生化学における脂質分析技術の開発・学際融合研究への応用。  
2) 分析報告書・英語論文など作成、質量分析装置などの実験室維持管理。  
3) 考古遺跡、埋蔵文化財センター、博物館などでの調査。  
4) 文科省 科研費 学術変革領域研究A「土器を掘る：22世紀型考古資料学の構築と社会実装をめざした技術開発型研究」(領域代表者 小畑弘己)を、当館脂質分析プロジェクトと協力して、推進する  
(<http://www.fhss.kumamoto-u.ac.jp/archaeology/earthenware/>)。
8. 就業時間 : 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9. 休日 : 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10. 休暇 : 年次有給休暇、特別休暇 等
11. 賃金等 : 年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額28万円～36万円程度（資格、能力、経験等に応じて決定する）、通勤手当（要件を満たした場合支給。55,000円/月まで）
12. 加入保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13. 応募資格 : 1) 博士の学位を有する者（または採用日までに取得見込みの者）  
2) GCMS、LCMSなど装置についての知識、運用、維持管理などの経験を有する者  
3) 考古科学・生化学など学際融合研究の推進に関して、意欲を持つ者
14. 提出書類 : 1) CV（様式任意）  
（写真貼付，現住所，生年月日，学歴，職歴，連絡先，メールアドレス等記載）  
2) 研究業績一覧（様式任意）（査読の有無記載）  
3) 主要論文別刷（5編以内，コピー可）  
4) その他の参考となる情報（様式任意）（外部資金の獲得状況，所属学会，受賞，学会や社会における活動等）
15. 提出方法 : 提出書類をまとめてPDFとし、17. 問い合わせ先メールアドレスまで送付のこと。  
※2～3日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
16. 応募締切 : 令和5年2月15日（水）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。  
※面接の際の交通費は支給されません。
17. 問い合わせ先 : 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学総合研究博物館 担当：宮田佳樹、松崎浩之  
TEL: 03-5841-2949 e-mail: yoshikimiyata[at]um.u-tokyo.ac.jp  
※[at]を@に置き換えて送信してください。

18. 募集者名称 : 国立大学法人東京大学

19. 受動喫煙防止措置の状況 : 敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

20. その他 :

- ・ 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。
- ・ 「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009. 3. 3）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。
- ・ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。